



地域の皆様の

あたたかさを感じました😊



6月に入り、もうすぐ梅雨の季節になります。正門の前に「ノウゼンカズラ」が置いてあるのをみられたでしょうか。筑南早朝ラジオ体操会の方からいただきました。毎年、いただいているそうで、保健室前のびわの木のところにもあり、今も元気に育っています。

「ノウゼンカズラ」は花の形がトランペットに似ていることから、英語ではトランペット・ヴァイン trumpet vine やトランペット・クリーパー trumpet creeper というそうです。この「ノウゼンカズラ」は、つるを壁や木に生やし、どんどん花を咲かせていく強い生命力を持った植物です。また、春から秋にかけて橙色や赤色の美しい花が咲きます。平安時代には、薬としても使われていたそうです。

子どもたちにも、この「ノウゼンカズラ」のように、生きる強さを見習い、自分の目標に向かって強く伸び、この花のように明るく美しい心に育ってほしいと思いました。

読書ボランティア「おはなしととと」の皆様 ありがとうございます。



本校では、毎年読書ボランティアの皆様毎週月曜日、朝の活動時に来ていただいています。

本年度は、6月17日(月)からスタートしました。子どもたちは、読書ボランティアの皆様の読み聞かせや語りにも聞き入っていました。きっと物語の世界に入り込んだかのように、想像力を働かせていたのでしょう。静かに落ち着いて本の世界に浸るのは、子どもたちの思考力や判断力、表現力を高める上でもとても重要だと改めて感じました。また、読み聞かせによって、子どもの読書活動が広がることも期待されます。読書をすることによって、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高めたり、想像力を豊かにしたりして人生をよりよく生きていくことへもつながっていくことだと考えます。今後も、この取り組みはぜひ続けていきたいと思っています。「おはなしととと」の皆様、今後ともよろしくお祈りします。



6 / 15 八女市PTA連合会 全体研修会 講演会

講師は、株式会社「てっぺん」代表取締役で、スポーツ選手のメンタルトレーナーなど様々な方面で活躍をされている大嶋啓介氏でした。テーマは「夢を持って人は輝く～夢は必ず叶う～」でした。その中の印象に残ったことをいくつか紹介します。(とても学ぶことが多かったです。)

- ◎ 夢を叶える(目標達成、奇跡を起こす、問題解決の)コツは、【おもしろがる、喜びを増やす、ワクワクする】ことである。
- ◎ 子どもの才能、可能性を引き出す最高の方法は【家庭の明るさ】＝【笑顔】
- ◎ 思い込み(セルフイメージ)が変われば、結果は変わる。人生は変わる。自分には可能性があると思ひ込む。など、自分や周りの人への見方・考え方がプラスへ変わるたくさんの言葉をいただきました。